

若い世代の文学カフェ

IN 代々木



小説を読み、作者とともに語りあうつどいです。

文学のことや自分の思い、お話しませんか。



作品*

新人賞受賞作「**角煮とマルクス**」

『民主文学』2016年6月号

共産党の専従活動家として働く緋沙子は、帰省を機に、自分と家族の来し方を回想する。父の暴力、借金苦と夜逃げ、犯罪者となった父との留置場での対面——。作者自身の実体験をモデルに、悲痛な幼少期を強いられた主人公が、自らの境遇と向き合えるようになるまでの、変化と成長の軌跡を描く。



受賞後第1作「**十九時の夜明け**」

『民主文学』2016年11月号

十九時から始まる咲の一日。居酒屋のバイト中に酔客からセクハラを受け傷ついた咲の目に、都議会の「セクハラ野次」のニュースが飛び込んでくる。心も体も切り刻むような社会の現実…。懊悩する咲は、ある日、久しぶりに会った親戚の香織から、「官邸前デモ」に誘われる。

作家*

岩崎明日香

(1986年生まれ)
日本民主主義文学会
第13回新人賞受賞
東京都中野区在住
長崎県出身

報告* **谷本 諭(文芸評論家)**

日時* **2017年3月25日(土)**

午後1時30分から4時30分まで

場所* **日本共産党本部 多目的ホール**

JR山の手線 代々木駅下車 徒歩4分(詳細は裏面参照)

参加費* 300円

主催* 日本民主主義文学会

連絡先* 橘あおい TEL080-4730-9901

mail:peace9net@yahoo.co.jp

『民主文学』を購入希望の方は、御連絡下さい。



日本民主主義文学会のご紹介

1965年創立。作家、小林多喜二や宮本百合子などの文学の流れを継承し、文学の民主的発展を目指している作家、評論家の集まりです。全国各地に100を超える文学会の支部や同人会があり、活動しています。文芸誌『民主文学』を毎月発行して小説や評論、ルポルタージュ、詩、短歌など会員の作品を掲載しております。

ぜひあなたも購読してみませんか！

これから小説や評論を書いてみたいと思っている方をサポートする準会員制度や、文学教室や創作専科などの講習会もあります。どうぞお気軽にご参加下さい。

会場 日本共産党本部へのアクセス

